

おおみやまのうすいかんきょうほぜんくみあい

大深山農水環境保全組合（川上村）

・組織の活動面積 A= 85.04 ha	組織形態	共同活動 ■	中山間直接支払 □	向上活動 □
・組織の構成員数 約 229 人	取組開始年度	平成19年～	—	—

構成員	農家、大深山林野保護組合、婦人会、老人会、若妻会、川上第一小学校PTA、青年団、灌水組合
-----	--

組織の概要

本地区は、村の中心に位置しています。村の施設が多く存在しているため、花壇の整備や区民全員でのゴミ拾いなど景観向上に努めています。また、約110件の世帯のうち約70件が専業・兼業の野菜農家のため、基幹産業である高原野菜の栽培に必要な、用排水路の維持や有害鳥獣用防護柵の設置・修繕及び農道の維持には特段の努力を注いでいます。

地域住民が一丸となって！！



地域の財産を守るため、台風や集中豪雨に備え地域の排水路の整備を行っています。
また、年々大型化する農業用機械の通行がスムーズにできるよう、農道の草刈を年2回実施しています。

女性のみなさんも地域の景観向上のため積極的に参加しています。毎年5月には1世帯1人がゴミ拾いに参加します。若妻会は地区のメインストリートの花壇を整備します。



近年、シカ等による野菜の食害被害は農家にとって死活問題です。有害鳥獣から野菜を守るため、有害鳥獣用防護柵の修繕は欠かせません。
また、基幹産業である高原野菜栽培のため、多額の投資をした灌水設備は地域住民の悲願であり、担当役員が頻繁に整備を行っています。